

2023年4月21日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎
 コード番号 6358(東証 プライム市場)
 問 合 せ 先 執行役員管理部長 吉川 孝郎
 TEL 03-3434-3401

上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月10日に、「プライム市場の上場維持基準の適合に向けた計画」を提出し、その内容について開示しております。2023年3月末時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせ致します。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移

当社は移行基準日(2021年6月30日)において、プライム市場の上場維持基準のうち、「流通株式時価総額」について基準を充たしておりませんでした。2023年3月末時点において、全ての基準に適合しました。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式 比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)
当社の適合 状況及び その推移	2021年6月末時点 (移行基準日)	2,924	28,147	63	64.8	0.3
	2023年3月末時点 (※1,2)	4,081	27,436	103	62.4	0.4
上場維持基準		800	20,000	100	35.0	0.2
2023年3月31日時点の適合状況		適合	適合	適合	適合	適合

※1 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 1日平均売買代金の基準日は2022年12月31日です。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、プライム市場の上場維持基準適合に向けて、2021年6月2日に公表しました「中期的な経営方針」に基づき、「事業活動による成長戦略」「着実かつ果敢な資本政策」「環境・社会・コーポレートガバナンスに関する取り組み」を強化することによる企業価値向上に取り組んでまいりました。その結果、1日平均売買代金と株主数の増加に伴い株価が上昇し、流通株式時価総額は100億円を超えることができました。「中期的な経営方針」に基づく取組みに一定の成果があったものと考えております。

今後も安定的に上場維持基準を充たすとともに、更なる企業価値向上に取り組んでまいります。

また、2023年4月13日に開示致しました「資本収益性の向上に向けた取組状況について」もご参照ください。<https://www.sakainet.co.jp/news/item/20230413shihonsyuuekisei.pdf>

以 上